

平成 18 年度 第 7 回 芦屋市市民参画・協働推進委員会 会議要旨

日時	平成 19 年 1 月 11 日 (木) 15:00~17:00
場所	芦屋市役所 北館 2 階 第 3 会議室
出席者	<p>委員長 今川 晃 副委員長 外園 一人 委員 上野 義治・江崎 由佳・海士 美雪・加藤 純子・ 国枝 哲男・久保田 靖子・東川 美枝子・細谷 豊司・ 津田 和輝</p> <p>欠席 藤野 春樹・牧野 君代</p> <p>事務局 鷺海参事・大橋市民参画課長・福島市民参画課主査</p>
会議の公表	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分公開</p> <p>&lt;非公開・部分公開とした場合の理由&gt;</p>
傍聴者数	0 人

1 議題

(1) 報告

- ① (仮称) あしや市民活動センター設立準備会議について
- ② (仮称) あしや市民活動センターについての第 1 回意見交換会について
- ③ 「(仮称) 芦屋市の市民参画及び協働の推進に関する条例」(骨子案) のパブリックコメントの結果について

(2) 協議

「芦屋市の市民参画及び協働の推進に関する条例」(骨子案) の修正案について

2 審議内容

(委員長)

(仮称) あしや市民活動センター設立準備会議についての報告をお願いします。

(委員)

準備会議の副委員長として報告します。

今年 4 月からのセンターの進め方について論議しました。ヘッドとスタッフそれに行政あわせて 4 名位で運営していこう。具体的な準備として、やはり人の問題になる。誰がどういう処遇でやっていくのか。又、準備会議メンバーについても、委員としての立場とセンターでの役割について考えていかなければ。方向性としては、CS 神戸と大阪ボラ協については、後方支援としてお手伝いしていきたい。

12月27日に市内のNPO等の各団体に集ってもらって市民の声を聞こうとなった。準備会議では、市民の声を聞きながら今年9月までに中間支援NPOを立ち上げて、そこが運営について委託を受ける形にしたい、その立ち上げから各団体と一緒にやっというと考えている旨を参加者に伝えた。あと3ヵ月、準備会議で内容を詰めていき、出来るだけ早い時期に自立したいので、早急にセンターの中身を詰めて行きたい。ようやくスタートした。

(委員)

そのNPOの立ち上げ準備はだれがするのか、事務局か。

(委員)

準備会議がやる。参加した団体は、既にルールがひかれていると思っているが、そうではない。

(委員)

参加した市民は、皆行政がやってくれるという気持ちで、24時間センターを開けろという声まであった。アレもやって欲しい、コレもやって欲しいという気持ちで。そうじゃあないですよと言ったら、反発があった。意識が、委員と参加者では大きくズレている。

(副委員長)

180近い団体に声をかけたと聞いていたのに、参加者は非常に少なかったので失望した。行政ではなく市民がやるのですよと正面からぶつかったら、大変な反発があった。他の委員さんがフォローしてくれた。

経験豊富な委員さんがいるので、後方支援でなく、もっと指導的な立場で当って欲しい。遠慮はいらないと思う。

(委員長)

では、次に(仮称)あしや市民活動センターについての第1回意見交換会について報告をお願いします。

(事務局)

先ほど、準備会議副委員長からもお話がありましたが、改めて意見交換会について報告します。第二次の団体調査でホームページへのアップを希望した100程の団体に開催案内を送ったところ、当初11団体が参加ということだったが当日は14団体が参加。

事務局からは、市民参画課と隣接した場所に開設する・最終的には公設民営を予定している・当面の運営についてはNPOに委託したい、との3点を説明。参加者からの意見としては、『地域活動はコミスクで十分』『色んな機材を揃えて欲しい』『24時まで開けて欲しい』『市民センターで間に合っているの、市民センターを工夫して欲しい』『財源は』等々ハードから、ソフトから色んな意見が出た。ゼロから作り上げると委員から話したが、「自分たちがやらない」といった意識は希薄でした。考えがバラバラだったので、認識についてのズレを直さないといけないと思うが、ただ参加者は次も是非来ますと言って帰った。

(委員)

会議の進行も拙かったとは思いますが、ほんとに意見はバラバラでした。例えば、市民センターと市民参画センターが混同されていた。委員でも内容が解かるまで、時間がかかっている。意見がバラバラで、理解に日にちがかかるのはあたりまえではないか。

(委員)

私は、市民センターやコミスクについて、あまり知らなかったので話ができなかった。各々の視点から見ていると、どうリンクしていくのか整理が必要。

(委員)

市民センターについて、貸し部屋と言われたが様々な企画もやっている。私は、市民センターは文化の中心だと思っている。

(事務局)

行政内部でも『市民参画センター』について、理解してもらえない。『市民参画センター』が一人歩きしている、これは名称を代えても変わらない。

(委員)

市民センターと紛らわしい。

(委員)

趣味なら市民センターを使えば良い。『市民参画センター』の意義と意味を皆に伝えていけばよい。市民センターとの違いをPRするようにしていけばよい。

(副委員長)

認識のズレは説明で解決できるが、意識を変えるには時間がかかる。県の方は、各種団体を集約して総ての団体の力が発揮できるようにしている。例えば、社協の活動でも他の団体と一緒にやっている。市民全体を重ねてやっていかないと。ただ、なぜあの程度しか集まらなかったのか思うと考えてしまう。

(委員)

会の持ち方の改善を。

(委員)

まず、集まってもらわないと。『来なければ損しますよ』というぐらいで。

(委員)

二次の団体調査の180団体の分析が客観的になされていない。

(副委員長)

「自分の所は関係ない」と思っている団体を、無理やり引っ張ってきても意味があるの

か。

(委員)

もっと、情報提供していかないと。

(委員)

確かに、コチラの意図が届いていない。

(事務局)

ホームページへのアップ希望が106団体あるが、多くの団体は様子を見ているのではないかと。情報は欲しいが、先に立つのはちょっとという感じでは。

(副委員長)

真正面から言ったら、抵抗があった。

(委員)

センターができれば参加してくる、それまでは見ている。

(委員)

地縁団体から殆ど出席していなかったのでは。たとえば、自治会・老人会・子ども会・コミスクからも。一つの政策提言が条例で解決して行くが、それと『市民参画センター』がリンクしていない。現状で困っている所は、芦屋市を良くしていく「夢」「波」としてセンターを求めるが、特に困っていない所は模様眺めでは。皆、『市民参画センター』を捉えられていない、また自らの団体の悩みが違う。

(委員長)

では、続いて③の「(仮称)芦屋市の市民参画及び協働の推進に関する条例」(骨子案)のパブリックコメントの結果について、事務局から報告していただいて、その後続けて(骨子案)の修正案について協議をお願いします。

(事務局)

「(仮称)芦屋市の市民参画及び協働の推進に関する条例」(骨子案)のパブリックコメントの結果及び市民懇談会について報告し、それにより修正した(骨子案)の修正案について説明。

(委員)

修正案は、市民の義務と責任に気を使いすぎだ。

(委員)

推進委員会などの第三者機関で検討してもらおうので、事務局は、心を強くやっていくように。

(委員)

「15 協働の拠点」だが、これについて何か規則なんかも作るのか。

(事務局)

『市民参画センター』が、恒久的なものになれば、設置管理条例の制定を予定しているが、当面は暫定的なものになるので、予定していない。公益性や「公」をはっきりしたい。時代の流れであり、骨抜きにならないように。

(事務局)

「18 推進会議の設置」については、附属機関として重みのあるものになるが、この推進委員会については、本年3月で終了になる。4月からは、新たな人選により会議を立ち上げる。

(委員)

茶屋集会所の市民懇談会に出たが、参加者は文言というか字句にこだわっている。もっと、全体像で見て欲しい。「20 検討」の5年を必要に応じて改めたのは良かった。

センターの役割について見えないので、もっとPRなり、協力の依頼が必要。条例が成功するキーポイントである。

(委員)

12月26日の第1回意見交換会で思ったが、皆、分かっているようで分かっていない。「センターの立ち上げ」について、もっと理解してもらわないと。

(委員)

この(骨子案)の修正案は、よく市民の声を反映していると思う。ただ、委員との意識のズレはかなりある。

(委員長)

他に意見がないようでしたら、報告の「(仮称) 芦屋市の市民参画及び協働の推進に関する条例」(骨子案)のパブリックコメント及び市民懇談会の結果と、それにより修正した(骨子案)の修正案について、ご了解いただけますでしょうか。

(全委員)

了解。

(委員長)

では、これで本日の推進会議は終わります。当初の予定では今日で最終回でしたが、『市民参画センター』についての準備会議も後数回開催を予定されていますので、もう一回年度末に開催したいと思っておりますので、宜しくお願いします。

また、2月に第2回の市民懇談会が予定されていますので、ご都合のつかれる委員は是非ともご参加ください。

(次回：3月22日(木) 15:00～17:00 市役所分庁舎2階 大会議室)

(閉会)